

教科 科目名	国語科		学年・科目群	2学年・必修	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能として、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばしながら、言語活動を通して我が国の言語文化に対する理解を深める。		
	文学国語		単位数(年間授業時数)	2単位(70時間)			
学習目標 ～科目で身に付けられる「ちから」～			言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。				
三つの柱	(1)	知識及び技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。				
	(2)	思考力・判断力・表現力等	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。				
	(3)	学びに向かう力、人間性等	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。				
教科 教材	【教科書】数研出版『文学国語』 【副教材等】数研出版『文学国語 準拠ワーク』、数研出版『プレミアムカラー国語便覧』						
ポイント	(1) 授業は全員に与えられた学習の機会です。周囲の迷惑になるような言動は絶対にやめましょう。 (2) この科目では、ワークシートや資料を配付します。ルーズリーフと合わせてファイルを必ず用意してください。 (3) 必要に応じてタブレットを使用します。充電を忘れないように注意してください。 (4) 教科書や授業で使用する資料を忘れた場合は、必ず朝のうちに申し出てください。授業開始直前・授業中では対応できません。 (5) この科目では、「問い」を投げかけることで、みなさんの思いや考えを広げたり深めたりします。 授業中の発言だけではなく、みなさんが学習に取り組む態度を評価していくので、感じたことや考えたことを文章や発言で積極的に表現しましょう。						
学習 評価	評価の観点						
	a	知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。				
	b	思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。				
	c	主体的に取り組む態度	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。				
学期	月	単元名	学習内容	このように学ぶことで...	こんな力が身に付きます	評価の方法	時数
前期	4	オリエンテーション	授業のルールを確認するとともに、一年間の授業の見通しを持つ。			知 思 主	1
	4	作品を通して自分を考える	平成の小説／角田光代『鋼セット』	本文の内容を読み解き、粘り強く作品を通して自分について考える。	未来を見通す力	知 思 主	7
	5	題名の意味を考える	平成の小説／原田マハ『無用の人』	本文の内容を読み解き、粘り強く題名の意味を考える。	継続して挑戦する力	知 思 主	7
	6	人物の心情と行動の関連性を考える	昭和後期の小説／井上ひさし『ナイン』	本文の内容を読み解き、粘り強く人物の心情と行動の関連性を考える。	他者を思いやる心	知 思 主	7
	8	作品に込められた寓意を考える	昭和初期の小説／井伏鱒二『山椒魚』	本文の内容を読み解き、粘り強く作品に込められた寓意を考える。	継続して挑戦する力	知 思 主	7
	9	物語の続きを考える	文学的文章の創作／湊かなえ『物語の終わり』	本文の内容を読み解き、積極的に物語の続きを考える。	創造する力	知 思 主	7
後期	10	主人公の行動の理由を考える	昭和初期の小説／太宰治『水仙』	本文の内容を読み解き、粘り強く主人公の行動の理由を考える。	他者を思いやる心	知 思 主	8
	11・12	作品設定の意図を考える	文学の扉／中島敦『山月記』	本文の内容を読み解き、粘り強く作品設定の意図を考える。	継続して挑戦する力	知 思 主	14
	1	作者の心情を考える	詩歌／宮沢賢治『永訣の朝』	本文の内容を読み解き、粘り強く作者の心情を考える。	探究する力	知 思 主	6
	2	古典と現代の違いを味わう	古典と現代語訳／『源氏物語』	本文の内容を読み解き、積極的に古典と現代の違いを味わう。	未来を見通す力・創造する力	知 思 主	6
							70
教科横断	単元						
	関連						